

学校評価のねらい

学校評価は、学校が教育目標達成に向けて教育機能がどの程度果たしているかを、総合的・客観的に見定めて改善策を立て、学校教育の充実、向上を図るためのものです。

今日、学校は開かれた学校として、子どもたちの教育をめぐる諸問題の解決のためにも学校の自己評価による改善だけでなく、子どもたちや保護者の思いを受けとめたり、学校運営協議会に代表される地域の声を学校運営にいかしたりするという外部評価を積極的に導入し、学校を改善していきます。

そのため、本校では学校評価を通して、学校運営協議会を中核としながら、学校・家庭・地域が互いに協働・連携し、双方向に高め合う信頼関係を構築します。

子どもたちを育てていくための課題や目標を、家庭・学校・地域が共有するようにします。

学校が積極的に情報を公開し、説明責任を果たします。